

2022年10月13日

プラスオートメーション株式会社

報道各位

株式会社ユニテッドアローズが「t-Sort」を採用

～ハンガー品も一括処理～

物流ロボティクスサービス「RaaS」を展開するプラスオートメーション株式会社（本社所在地：東京都港区、代表取締役：山田 章吾、以下「+A」）は、「ユニテッドアローズ」などのセレクトショップを展開する株式会社ユニテッドアローズ（本社所在地：東京都渋谷区、代表取締役 社長執行役員 CEO：松崎 善則、以下「UA」）の EC 向け出荷業務に、「t-Sort(※1)」を活用した RaaS の提供を開始しました。

従来からアパレル物流に高い支持を受けている t-Sort ですが、UA の物流現場ではハンガー品やシューズなど、t-Sort での仕分けが適さない商品の仕分けも、+A の自社開発 WES「+Hub」を介し予定データを一元管理することで、人とロボットを融合したオペレーションを単一システムで実現しています。「+Hub」では使いやすい UI で仕分けの自動化を手軽に実現することに加え、オペレーションに付随する様々な周辺機能も随時開発し、更新を進めています。

YouTube 動画：<https://youtu.be/vhibZ5fiDDQ>



また、先月発売の「t-Sort ライトプラン for アパレル(※2)」は、今回の UA の事例も踏まえ、よりアパレル物流にとって導入しやすい自動化サービスをパッケージとして提供していきます。

+A は、10月18日～20日に開催される日本最大のファッション展「第13回ファッションワールド東京 秋」にパートナー企業※であるロジザード株式会社（本社所在地：東京都中央区、代表取締役：金澤 茂則以下、「ロジザード」）のブースに出展します。ブース（A14-36）では、多くのアパレル物流現場で活用が進む「t-Sort」による仕分けデモンストレーションも行いますので、ぜひお立ち寄りください。

※ロジザードの提供するクラウド WMS「ロジザード ZERO」と「t-Sort」は、+A の自社開発 WES「+Hub」を介して連携しています。

※1【t-Sort について】

「t-Sort」とは、小型の無人搬送車（AGV）の一種であり、倉庫内の物品を搬送し、少人数・短期間・大量の仕分け作業を実現する「全設備可動式の次世代型ロボットソーター」です。従来の固定式ソーターと比較し、高い柔軟性（ロボット台数増減で処理能力調整可能、導入後レイアウト変更・移設が可能等）を持つことに加え、圧倒的な短リードタイム（据付不要により、初回ご相談から1～2カ月で導入完了、撤去時原状回復不要等）と省スペース（固定式ソーター対比50%以下）を実現します。

▼t-Sort 動画：https://www.youtube.com/channel/UCdaoYpp_PAzy3Es8Mejq2oA/videos

※2【t-Sort ライト for アパレルについて】

アパレル物流のオペレーションに特化させ、使用機材とサービス内容をミニマム化した低価格のパッケージプランです。RaaSの特徴である初期費用ゼロ円で導入でき、導入後の効果検証から改善、保守点検、さらなる活用支援へのサポートを付帯しています。

- ✓ 1,000～1,900 個/時間で、～150 間口の仕分けが可能
- ✓ トレーニングを含み導入期間はわずか5日、現場オペレーションを止めることなくスタート
- ✓ 現場環境の変化に合わせて活用できるよう、最低契約期間を6ヶ月に設定
- ✓ ロボット1台あたり月額4万円～という低価格を実現

▼「t-Sort ライト for アパレル」についての詳細はこちら

<https://plus-automation.com/tsort-light-apparel/index.html>

以上

<プラスオートメーション株式会社について> <https://plus-automation.com>

+Automation は、テクノロジーと物流を融合させ、物流現場にさまざまな"+A"を届けるために生まれた会社です。

"+A"には、業務の効率化だけでなく、その先にあるやり甲斐や、よろこびなどの"+α"も込めています。

+A は「倉庫の自動化をもっと身近に、簡単に。」をサービスコンセプトに、サブスクリプション型の物流 RaaS（Robotics as a Service）を提供するリーディングカンパニーです。あらゆるテクノロジーを活用し、これまでにないサービスを物流に携わるすべての人と共に創っていきます。

本件に関する問い合わせ先：プラスオートメーション 礎

Email : info@plus-automation.com